



みやぎ視能訓練士の会
The Association of Miyagi Orthoptists



11月号の会報をお送りします。

～内容～

- | | |
|------------------------------------|----|
| ① <活動報告>第1回巡回リハビリテーション事業報告(気仙沼市) | P2 |
| ② <活動報告>第2回巡回リハビリテーション事業報告(岩沼市) | P3 |
| ③ <活動報告>「目で見える眼のすべて展」(仙台市) | P4 |
| ④ <お知らせ>第2回全体会のお知らせ | P5 |
| ⑤ <お知らせ>ロービジョン新スマートサイトパンフレットが出来ました | P6 |
| ⑥ <お知らせ>メーリングリスト、LINEの登録のお願い | P6 |

★☆☆会報に関してのお問い合わせは下記までご連絡下さい☆☆★

〒981-3627 宮城県黒川郡大和町吉岡東2-8-10

かとう眼科医院 川上綾子

TEL 022-347-1682 FAX 022-347-1683

mail koho@myg-ort.com



巡回ロービジョンケア(リハビリテーション事業)とは…

「ロービジョンケアを受けたいが遠くて大変だ」「近くでロービジョンケアを受けることができないのか」といった声にこたえることができるよう始めた事業が巡回ロービジョンケアです。目的はロービジョンケア提供者が地域へ出向き、ロービジョンの方の相談に応じてケアを行うというものです。

【2019年度 第1回 地域巡回リハビリテーション事業報告】

日時:令和元年9月1日(日)10:30~15:00

場所:気仙沼総合市民福祉センターやすらぎ(宮城県気仙沼市錦町1丁目2-1)

担当:陳(眼科医:あさひがおか眼科)、新妻(視能訓練士:東北大学病院)、笹山(日本盲導犬協会)、中野渡(宮城県視覚障害者情報センター)、庄司・狩野・及川(宮城県視覚障害者福祉協会)、小泉(トラストメディカル)敬称略



巡回リハスタッフ集合写真

今回の巡回ロービジョンケアでは参加者総25名(当事者17名、医療相談9名)、年齢層50歳代から90歳代と幅広く、殆どが身体障害者手帳をお持ちの方とそのご家族でした。

事前に視覚障害者協会がイベント案内を作成し、気仙沼市内の視覚障害者全144名へ配布しました。また、三陸新報に取り上げるといったメディア露出があり、参加者の多い充実した回となりました。

ニーズも、現在使用している補助具の使用方法の確認や、より良い補助具・情報を求めていらした方が多く、患者様の必要とする内容に合わせて情報が提供できるように、視能訓練士は研鑽が必要

であると感じました。午前に参加者が集中し、慌しいケアとなりましたが、アンケートより「役に立った」という回答を多くいただきました。

今後も適切なケアが出来るよう常に考えながら、ロービジョンケアを多くの方に提供できるよう努めたいと思います。



文責:東北大学病院 視能訓練士 新妻

【2019年度 第2回 地域巡回リハビリテーション事業報告】

日時:令和元年 10月20日(日) 10:30~15:00

場所:いわぬま市民交流プラザ

担当:陳(眼科医:あさひがおか眼科)、高津(視能訓練士:東北大学病院)、笹山(日本盲導犬協会)、小澤(宮城県視覚障害者情報センター)、庄司・狩野・及川(宮城県視覚障害者福祉協会)、岡本・肥田(東海光学)、小泉(トラストメディカル)、ご担当者(パリミキ) 敬称略

見学:板橋(眼科医:板橋眼科医院)、岡崎、坂本、後藤(視能訓練士:板橋眼科医院)敬称略



↑LV ケア見学の様子

今回の岩沼での取り組みは、通常の巡回リハビリテーションにプラスして、各地域の眼科でロービジョンケアができるようにするということが目標のひとつに行われました。当日は、板橋眼科医院の医院長板橋先生と視能訓練士3名の方にいらしていただき、ロービジョンケアしている様子を見学していただくことができました。板橋眼科医院でイベント参加にお声がけした患者様の視機能データやニーズを事前に把握してから、一緒にロービジョンケアを行うことができたため充実した内容を提供することが可能となりました。例えば、読み書きに苦勞されている原因は何か?と患者さんより聞かれた際は、視野データをみて患者さんご自身の見え方をご理解いただいてから、補助具の選定を行いました。また、ご家族の方にシミュレーションゴーグルをかけて体験いただくことで、当事者のかたがどのような見え方をしているのかご理解いただくことができました。

イベントの参加者は計18名(当事者11名)でした。板橋眼科医院・いなり眼科の院長先生から紹介されて視力や視野データを持参し、このイベントに参加するというケースがほとんどでした。最も多いニーズは遮光眼鏡でしたが、今回は東海光学の岡本さんが同行してくださったので、より専門的に遮光眼鏡の有用性を患者様にお伝えすることができました。また、実際に使用している遮光眼鏡の視感透過率を測定し、比較して選定することができたのが患者さんにとって良かったと思います。白杖のニーズも多く、盲導犬協会の歩行訓練士の笹山さんより実際に白杖歩行しながら、選定できたことで、患者さんの満足度も高いものとなりました。今回のケアが身となり、各地域での視覚リハビリテーションにつながることを願っております。



文責:東北大 高津

第 34 回『目で見る眼のすべて展』 開催！

10月5日（土）、6日（日）三越 7F 催事場において、宮城県眼科医会主催で「目で見
る眼のすべて展」行われました。

入場者数は 250 名で、白内障・加齢黄斑変性などの解説の他、ロービジョンコーナーも設けられ
おなじみ医療相談も盛況だったようです。

視能訓練士協会と学校協会のポスター、リーフレットの他、職業紹介本なども展示してみました。

もっと宣伝してもいいですかね？ 受付は学生アルバイトです。



10/10 は目の愛護デー

目のことはお近くの眼科専門医へ

公益社団法人 日本眼科医会 <http://www.japaneseophth.com/> <http://www.nipponophth.com/>



文責：二本柳

第2回 全体会

累進屈折レンズについて考えよう

2019.11.27(水) 19:00～20:45(予定)

仙台中小企業活性化センター（AER6階）セミナールームB

累進レンズの処方で困ったことはありませんか？

今回の全体会は累進屈折レンズに焦点を合わせ、話し合いをしながら日常診療にまつわる累進屈折レンズの眼鏡合わせについての疑問を解決できたら、と思っております。内容としては

- ・中近、近々レンズの処方例
- ・累進屈折レンズの適応者
- ・累進屈折レンズの処方で困ったこと、失敗したこと

など皆さんが実際に経験した症例を、当日持ち寄っていたいで話し合いをしていきたいと思っております。



事前の参加申し込みはありません。
みなさまの参加をお待ちしております。

学術担当 (study@myg-ort.com)

ロービジョンコーナーからのお知らせ

新スマートサイトパンフレットが出来ました！
スマートサイトパンフレットが「もっとわかりやすく」「もっと使いやすい」内容になっています。
詳しくはみやぎ視能訓練士の会ホームページのロービジョンコーナーをご覧ください。

ロービジョンコーナー担当:トラストメディカル 小泉



メールリスト登録およびLINE友達追加のお願い

先日台風 19 号での被害が宮城県でもありましたが、メールリストやLINE は災害時の安否確認や被害状況確認など緊急性のある連絡にも使用されています。この機会にぜひご登録ください。

- メールリスト登録 みやぎ視能訓練士の会 事務局 安達



mygort_renra@yahoo.co.jp

- LINEお友達追加 LINE検索ID : @hqj1442k



LINE検索もしくはQRコードで友達追加してください。